

ラ副原標本ヲ分與サレテ明ニナツタ。コレハ一種一屬一科ノ珍品デ、北歐・アラスカ・フョークランド等ニ分布スルモノデ、カカル珍種ガ我が國ノ四國ニ産スルコトハ不連続分布ノ著シイ例トシテ面白い。

一見蒴柄ノ如ク見エル部分ノ大部ハ頸部ガ長ク伸ビタモノデ、筆者ハソノ點ニ着目シテろくろくごけノ和名ヲ用意シテ置イタ。

本種ハ GOEBEL ノ Organographie der Pflanzen 第二卷ノ所々ニモ圖ガ載ツテ居リ、種々ナ點デ著シイ特徴ヲ有シ、本邦産蘚類中ノ一異彩デアル。

3) ふがごけ

先ニ外山禮三氏ニヨツテヒリピン群島パナイ島ニ産スル *Gymnostomiella longinervis* BROTH. ガ琉球ニモ産スルコトガ明ニナツタガ、筆者ハ更ニ本種ヲ千葉縣下ノ東大演習林ノ郷臺加附近ノキリタツタ砂岩上デ採集シタ。琉球産ノモノヨリ無性芽ノ頂ク葉ノ先端ガ凹形ニナル點ガ著シイガ、外山氏カラ頂イタ標本ニモ多少コノ傾向ガアルノデ、變種ニスル程ノコトモナイト考ヘル。

4) はくちやうごけ (新稱)

歐洲及ビ北米ニ産スル *Campylostelium saxicola* ヲ尾瀨方面ニ採集ニ行ツタ折ニ懸岳中腹以上ノ岩石上デ採ツタ。蒴柄ガ白鳥ノ首ノ様ニ曲ルノデ、はくちやうごけト名付ケタ。

5) ひめるくびごけ

筆者ガ北海道大雪山デ發見シタひめるくびごけハ、其後筆者ガ尾瀨デ前項ニ記シタはくちやうごけト同ジ岩石上ニ生エテキルノヲ採集シ、更ニ佐藤正己氏ガ十和田湖畔子ノ口附近デ採集シ惠投サレタノデ、本州ニモ分布スルコトガ判ツタ。

本研究ノ大部分ハ筆者ガ東大理學部植物學教室ニ在籍中ニ恩師中井猛之進先生ノ御指導ニヨツテナサレタモノデアル。又佐藤正己博士並ニ服部新佐氏ノ御援助ニ負フトコロガ大キイ。此處ニ記シテ深ク感謝ノ意ヲ表スル。

本稿ノ著者理學士辻部正信氏ハ蘚類ノ分類學的研究ニ對シテ不斷ノ精進ヲ續ケテ居ラレタガ、不幸ニモ病魔ノ冒スコロトナリ、數年間ノ療養生活モ効ナク、昭和19年2月25日30年ノ生涯ヲ終ラレタ。本稿ハ昨年末ニ病床ヨリ記サレタモノデアル。(佐藤正己)